

科目分類	専門分野	学 年	1 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	日常生活を援助する 技術Ⅰ (環境/移動・活動・ 休息)	学 期	前期	青木 美香 (看護教員) 高野 さくら (看護教員) 西田 和美 (看護教員)
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	人間にとっての「環境」や「体を動かすこと」「休息」の意義を理解し、健康の充足・維持増進のために必要な基本的知識・技術を学ぶ。			
目 標	1. 人間にとっての環境、活動、休息の意義について理解する。 2. 安全・安楽・自立をふまえた環境調整の方法、移動、休息の援助を習得する。			
授 業 計 画	担当教員：青木 美香 高野さくら			
	1. 環境			
	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	環境とは	環境の分類と環境因子 療養生活環境	講義/演習
	2	病室の環境調整	室内気候、空気、色彩、音、 プライバシー	講義/演習
	3	病床の整備①	病院で用いられるベッドの条件、 病床を構成するもの	講義/演習
	4	ベッドメイキング	ベッドメイキング技術	演習
	5	病床の整備②	事例学習	演習
	6	病床の整備③	日々の環境整備とシーツ交換	講義/演習
	7	就床患者のシーツ交換	就床患者のシーツ交換の技術	演習
	担当教員：西田 和美			
	2. 移動・活動・休息			
	8	身体を動かすことと看護 援助	身体を動かすことの意義 身体を動かすことへの看護援助	講義/演習
	9	身体を動かすことの心身 への影響	運動の効果、不動状態による弊害 身体を動かす機能が低下している 患者への援助	講義/演習
	10	体位の保持と体位変換	体位の保持と体位変換の技術	演習
11	移動・活動にかかわる援助	移動の方法(歩行)、歩行介助のア セスメント、歩行介助の基本	演習	
12	安全な移動	事例学習 移動に関わる援助	講義/演習	
13	車椅子、ストレッチャーに よる移送の援助	車椅子、ストレッチャーによる移 送技術	演習	
14	休息・睡眠に関わる援助①	休息・睡眠とは、睡眠の役割とメ カニズム、睡眠障害とは、睡眠に 関するアセスメント	講義/演習	
15	②	睡眠を促すための援助	講義/演習	
教 科 書	新体系 看護学全書 基礎看護技術Ⅱ メヂカルフレンド社			
参 考 文 献	看護技術プラクティス 学研			
評 価 方 法	定期試験 100% (環境 40%、移動・活動・休息 60%)			

関連科目	解剖生理学、自然科学、看護学
自己学習に関する指針	科学的根拠と専門知識をもとに、原理原則にのっとりた方法を身に付けましょう。
その他の 通知事項	